

日本医療福祉政策学会 2025 年度（第 9 回）研究大会（第 1 報）

大会テーマ「医療政策の歴史と展望」

1. 開催概要

- ・日時：2025 年 11 月 22 日（土）
- ・会場：ラポール京都（公益財団法人労働者総合会館）第 1 会議室
※ 会場には駐車場はありませんので、公共交通機関などでご参集ください。
- ・日程：（※時間変更する場合があります）
 - 9:15 会場・受付開始
 - 10:00～12:00 一般演題（※特別企画に変更する場合があります）
 - 12:00～13:00 昼食休憩
 - 13:00～13:40 総会
 - 13:45～16:45 研究大会シンポジウム
 - 17:00 片付け・完全撤収

2. 研究大会シンポジウム「医療政策の歴史と展望」

（趣旨）

2010 年代以降の医療制度改革の目標年次とされた 2025 年度を迎え 2040 年ごろを見越した新しい地域医療構想のあり方や第 9 次医療計画の指針の検討が本格化するとともに、2026 年度診療報酬改定にむけた議論も開始されています。高額療養費制度における患者負担の見直しなど、医療保険制度の改革も引き続き政策的な検討課題です。

本大会では、そうした日本の医療政策論議を、歴史的あるいは国際的なパースペクティブのもとで、改めて考察し、今後の日本の医療政策の方向性を展望することを目的とします。

報告者（予定）

1. 宗前清貞氏（関西学院大学総合政策学部）「政治発展としての医療：意図せざる均衡の形成と限界」
2. 横山壽一氏（金沢大学名誉教授、本学会元会長）「医療費抑制政策と保健・医療提供体制の問題ーコロナ「留め置き死」の検証から」
3. 長友薫輝氏（佛教大学社会福祉学部）「国民健康保険にみる皆保険体制の動向と医療保障の展望」

司会 村上慎司（金沢大学人間社会研究域 地域創造学系）

（参加フォーム）

- ・研究大会に参加を希望される方は、下記の URL より参加登録フォームにご入力をお願いいたします。登録は、2025 年 11 月 21 日（金）までをお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/hdQKMnv4Fy>

3. 一般演題の募集について

- ・研究大会では、一般演題を募集しています。一般演題の発表は、会員の方（グループの場合は少なくとも1名）であればどなたでも可能です。大学院生の方からのご報告も歓迎いたします。
- ・応募される方は、下記の一般演題エントリーフォームより必要事項をご登録ください。登録期限は、2025年11月14日（金）です。

<https://forms.office.com/r/WUrCgGckkx>

※2025年度（第9回）研究大会に関するお問い合わせ先
京都橘大学経済学部 高山一夫 takayama@tachibana-u.ac.jp